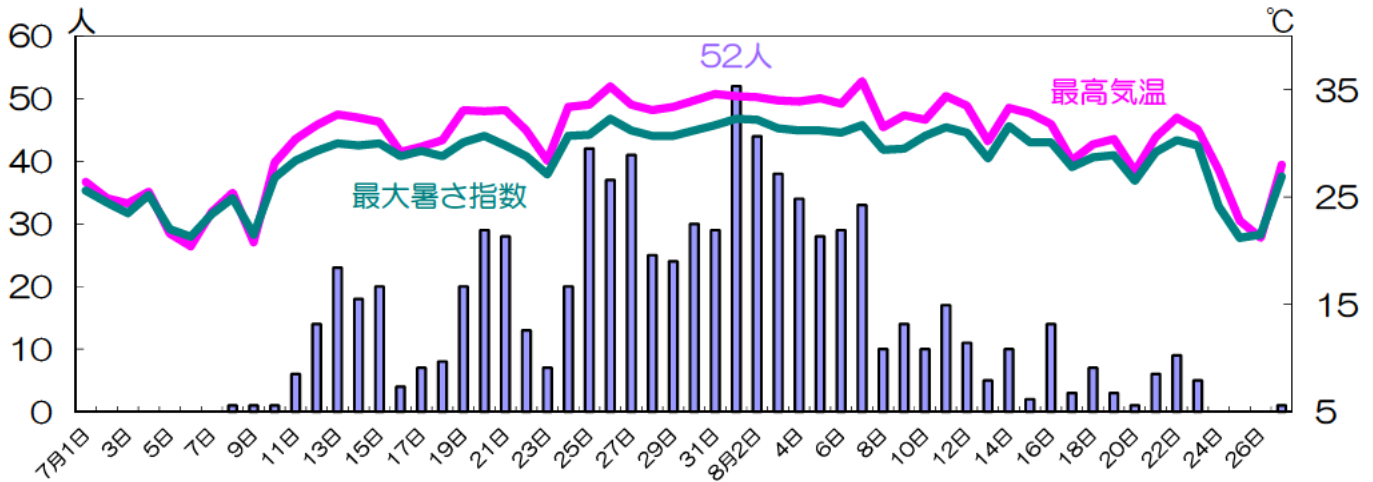


熱中症情報

<搬送数>

平成27年5月1日～8月27日までの搬送数（消防局データを使用）は、計898人（5月31人、6月33人、7月448人、8月386人）でした。7月19日～8月7日までは、最高気温が33℃を超える日が多く、搬送数も多かったですが、8月17日以降は涼しくなり、搬送数も減少しました。



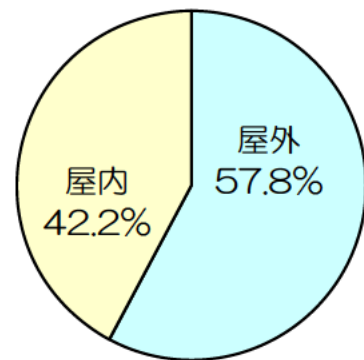
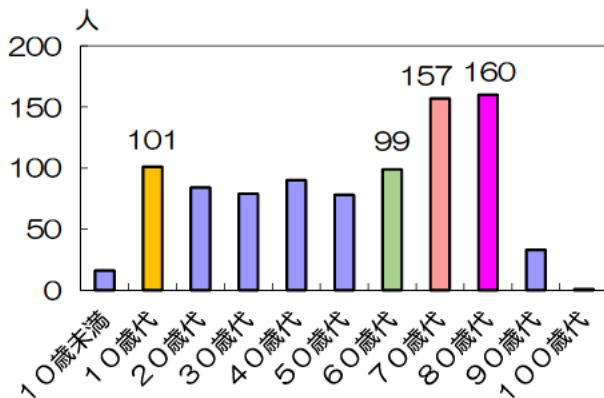
暑さ指数とは？人間の熱バランスに影響の大きい①気温 ②湿度 ③輻射(ふくしゃ)熱の3つを取り入れた温度の指標
詳細は「[環境省熱中症予防情報（暑さ指数（WBGT）について学ぼう）](#)」をご覧ください。

<年齢別>

年齢別では、80歳代が17.8%と、一番多く、次に70歳代が17.5%、10歳代、60歳代の順でした。

<発生場所>

屋外57.8%、屋内42.2%で、屋外での発生が多くなっています。



<重症度>

軽症62.6%、中等症34.0%、重症2.6%、重篤0.9%でした。
重症以上は31人（重症23人、重篤8人）、90歳代が2人、80歳代9人、70歳代6人でした。
年齢が高くなるにつれ、中等症以上の割合が約2倍増加し、重症化の傾向が伺えます。

